

lesson70 … should ～ の文

(1) You should go there soon. 『あなたはすぐにそこへ行くべきです。』

must 「～しなければならない」も【義務】をあらわすので
You must go there soon. もほぼ同意の文になる。

(2) We shouldn't stay here. 『私たちはここに滞在すべきではない。』

||
[should not]

stay のうしろには in や at をふつう使うが
here 「ここに、ここで」の直前には不要。

(3) Which train should I take? 『私はどの電車に乗るべきですか。』

take には「乗る」のほかにも「手に取る、(写真を)撮る、連れていく、
(時間)がかかる、買う、(薬を)飲む」などの意味がある。

(4) You should go and see a doctor.

『あなたは医者に行って診てもらうべきです。』

Doctor, I have a headache. 「先生[お医者さん]、私は頭痛がします。」
… 医師に呼びかけるときは a や the などをつけない。

《 should ～ 》 「～すべきである」【義務】

※ should は shall の過去形だが、おもに現在形の文で
「～すべきである」の意味で使う。

☆ 【lesson87 … 疑問詞 + to の文】も参照のこと。

◎ 否定形 《 should not ～ 》 ※ 短縮形は shouldn't

※ should を使った文はふつう had better ～ 「～したほうがよい」
を使った文と書き換えができる。しかし、日本語訳に反して、
had better のほうが強い言い方になる。

☆ should は shall の過去形でもあるので、《時制の一致》
を受けるときにも使われる。

I thought (that) I should [would] leave soon.

「私はすぐに出発しようと思いました。」

… 主節の動詞が過去形 (thought … think の過去形)
なので that のうしろの文の時制も過去形になる。

※ would は will の過去形 → 【lesson49】参照

発展 should の同意表現に ought [オート] to ～ がある。

You ought to go home now.

「あなたはもう家に帰るべきです。」